ちょっといい旅

日光・鬼怒川 SLに乗ってノスタルジーを味わう旅

※列車写真提供:東武鉄道株式会社

SL大樹
運行開始日：2017年8月10日
運行日：土日祝を中心に1日3往復
編　成：客車3両編成・約200席
下今市～鬼怒川温泉間を約35分で結ぶ昔懐かしの蒸気機関車。車両の貸与・譲渡、乗務員の養成など、各鉄道会社の協力で誕生した。白煙を上げてひた走る勇姿には、老若男女問わず歓声を上げている。転車台で方向転換する姿も間近で見られると評判。

東武鉄道株式会社 SL大樹

下今市 Shimo-imaichi ↔ 鬼怒川温泉 Kinugawa-onsen

運賃：250円
座席指定料金
大人：750円
子供：380円

運行ルート
下今市 ― 東武ワールドスクウェア ― 鬼怒川温泉

▶アテンダントからは記念乗車証も配られる

昭和41年から半世紀ぶりのSL復活

日本を支えたSLという文化を残していくとともに、日光・鬼怒川エリアの活性化にもつながっています。

▲蒸気機関車はJR北海道から借り受けたもの

▲大迫力のSLに喜ぶ子どもたち

「大樹」あれこれ

▲下今市駅の「SL展示館」で期待をふくらませる

◀昔ながらの駅弁を持ち込むのもよし

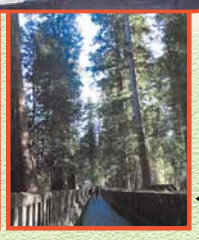
散歩MAP 東武日光駅周辺

日光東照宮

世界遺産にパワーをもらおう

▲陽明門

◀三猿



◀歩くだけで絵になる境内

知ってのとおり徳川家康を祀った神社で、日光の社寺として世界遺産にも登録されています。
有名なのはもちろん「見ざる言わざる聞かざる」の三猿ですが、豪華絢爛な装飾にも圧倒されるはず。

東照宮までの道のりも要チェック!

▲メインストリートには多くの店が並ぶ

名物の湯葉をいただきます

老舗「湯沢屋」の酒饅頭

金谷ホテルのチーズケーキもおすすめです！

SLに乗車後は、少し足を伸ばして日光を散策してみては?
鬼怒川温泉から日光へ、SLに合わせてバスも出ています。

いろどりREPORT　No.3 2018年8月発行
発行　彩企業年金基金　〒330−0851 さいたま市大宮区櫛引町1−3　TEL 048−652−1260(代)